

特別勘定マンスリーレポート

スイス年金

新変額個人年金保険(無配当)

ユニット・プライスの推移



※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

特別勘定の名称	グローバルマーケット型
主な運用対象の投資信託	世界バランス・ファンド (適格機関投資家専用)
投資信託の運用会社	アバディーン投信投資顧問株式会社

ユニット・プライスの騰落率

期間	騰落率
1か月	8.59%
3か月	8.59%
6か月	10.43%
1年	10.59%
3年	▲22.20%
設定来	▲1.77%

特別勘定資産内訳

構成比(%)	
現預金	0.4%
債券	99.6%
株式	100.0%

参考 主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:アバディーン投信投資顧問株式会社)

世界バランス・ファンド(適格機関投資家専用)

■基準価額の騰落率

期間	騰落率
1か月	1.96%
3か月	3.12%
6か月	11.14%
1年	11.93%
3年	▲19.52%

■通貨別構成比

通貨	ファンド	複合指数 (参考データ)
米ドル圏	40.06%	39.65%
ユーロ圏	28.62%	28.35%
イギリスポンド	7.80%	7.66%
豪ドル(含NZD)	3.07%	2.22%
スイス・フラン	1.92%	2.06%
日本円	18.57%	20.06%
合計	100.0%	100.0%

* 複合指数はMSCI Worldインデックスの50%、シティグループ世界国債インデックスの50%を加重平均した指数

■資産別構成比

資産別	ファンド	複合指数 (参考データ)	ベット
株式	50.68%	50.00%	0.68%
北米地域	26.15%	26.23%	-0.08%
欧州(除く英国)	10.95%	10.88%	0.07%
英国	3.77%	4.94%	-1.17%
日本	5.27%	5.10%	0.17%
香港・シンガポール	3.03%	0.87%	2.16%
豪州・ニュージーランド	1.51%	1.98%	-0.47%
債券	48.16%	50.00%	-1.84%
米ドル圏	12.29%	12.79%	-0.50%
欧州(除く英国)	19.93%	19.53%	0.40%
英国	2.04%	2.72%	-0.68%
日本	13.90%	14.96%	-1.06%
現預金	1.16%	0.00%	1.16%
合計	100.03%	100.00%	0.03%

■運用コメント

市場概況

10月に発表された経済指標はまちまちの結果となり、景気回復のスピードが緩やかなものにとどまることを再度確認させる内容でした。特に米国雇用統計や消費者信頼感指数などが予想を下回り、景気後退の影響を受けた個人消費が回復するまでには長い期間が必要との見方が多くなりました。しかし一方で主要各国では金融緩和が維持されるといふ見方や堅調な米国企業の四半期業績発表から株式相場は底堅く推移し、世界の株式相場は概ね横這いか小幅下落にとどまりました。

債券相場は、各国とも金利引下げの余地が少ないことや需給悪化懸念から小幅下落となりました。

為替市場については、ドル円が90円割れの水準で月をスタートし軟調な米国経済指標などからドルが弱含みで推移しましたが、バーナンキ議長が米国は非伝統的な金融政策の縮小へ着実に向かっていると発言したことなどをきっかけに徐々にドルが値を戻し、月を通過すドルやユーロなど主要通貨に対して小幅円安となりました。

運用概況

10月のファンドのパフォーマンスは約1.96%となりました。日本株式、日本債券と外国株式の保有がマイナス寄与となる一方で外国債券の保有はプラス寄与となりました。豪ドル、ユーロ、ドルなど外貨をやや多めに保有したことはプラス寄与となりました。また、日本債券を少なめに保有したことはプラス寄与となりました。一方で、外国株式を基準より若干多めに保有していたことはマイナスに寄与しました。

運用方針

米国では雇用者数の減少幅が縮小してきていますが、失業率は依然として上昇傾向を示しており、米国政府は今後も景気刺激策を着実に実行すると見られます。G20でも持続的成長を確保するまで景気刺激策を継続することで一致しました。為替相場に関しては、米国、欧州ともに非伝統的な金融緩和措置を将来必要な時点で漸進的に解除する方針を持っていると見られ、円はマクロ景気と金利見通しの観点から徐々に弱含むと考えられます。

ポートフォリオでは株式をほぼ基準程度保有し、債券については基準値と比べやや少なめに保有する計画です。為替に関してはドルを少なめに維持する一方、豪ドルなどをやや多めに保有する方針です。

■上位10銘柄

(総組入れ銘柄数 172)

株式	国名	業種	投資比率
ZURICH FINANCIAL SERVICES	スイス	金融	1.88%
ENI SPA	イタリア	エネルギー	1.83%
VODAFONE GROUP PLC	イギリス	電気通信サービス	1.74%
PETROLEO BRASILEIRO-SPON ADR	ブラジル	エネルギー	1.73%
STANDARD CHARTERED PLC	イギリス	金融	1.72%
RIO TINTO PLC	イギリス	素材	1.65%
E.ON AG	ドイツ	公益事業	1.60%
TENARIS SA-ADR	イタリア	エネルギー	1.57%
ROCHE HOLDING AG-GENUSSS	スイス	ヘルスケア	1.53%
INTESA SANPAOLO	イタリア	金融	1.52%
合計			16.78%

債券	クーポン	償還日	投資比率
ドイツ国債	4.000	2037/01/04	1.06%
ドイツ国債	5.000	2012/01/04	1.03%
ドイツ国債	4.250	2014/07/04	1.02%
フランス国債	5.000	2016/10/25	0.98%
第64回利付国債(5年)	1.500	2012/06/20	0.98%
フランス国債	3.500	2011/07/12	0.98%
第260回利付国債(10年)	1.600	2014/06/20	0.97%
第240回利付国債(10年)	1.300	2012/06/20	0.89%
ドイツ国債	3.500	2016/01/04	0.87%
オランダ国債	4.000	2018/07/15	0.85%
合計			9.63%

※当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

※その他、2/2ページの「ご注意いただきたい事項」等を必ずご参照ください。

当資料はアクサ生命が新変額個人年金保険「スイス年金」の特別勘定について運用状況などを報告する資料です

ご注意いただきたい事項

▲ 投資リスクについて

この保険の据置(運用)期間中の運用は特別勘定で行なわれます。特別勘定資産の運用実績に基づいて年金額、死亡給付金額および解約払戻金額等が変動(増減)します。特別勘定資産の運用は、株式および公社債等の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあり、運用実績によってはお受け取りになる年金額や解約払戻金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。これらのリスクはすべてご契約者に帰属します。

▲ 元本欠損が生じる場合があります

解約の時期、被保険者の契約年齢等の諸条件により、ご契約者等が受け取る金額の合計額が、お払込保険料の合計額を下回る場合もあります。保険会社の業務または財産の状況の変化により、年金額、死亡給付金額、解約払戻金額等が削減されることがあります。

▲ 諸費用について

契約初期費	一時払保険料に対して 5.0% を特別勘定繰入前に控除します。
保険関係費	特別勘定の資産総額に対して (年率0.75%+運用実績に応じた費用(※)) /365日を毎日控除します。 ※ 運用実績に応じた費用:運用実績を毎日判定し、実績が 年率1.5%を超過 した場合のみ、 超過分1%あたり0.1%(上限1.25%) を控除します。
年金管理費	年金支払開始日以後、支払年金額の 1% を年金支払日に控除します。
資産運用関係費	グローバルマーケット型 年率0.714%程度

資産運用関係費は将来変更されることがあります。その他お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

その他ご留意いただきたい事項

- 当資料は、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 新変額個人年金保険「スイス年金」は、生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信託を保有されている訳ではありません。
- 新変額個人年金には複数の特別勘定グループが設定されており、「スイス年金」には「特別勘定グループ(TS型)」が設定されています。保険料繰り入れおよび積立金の移転は「特別勘定グループ(TS型)」に属する特別勘定に限定されます。「特別勘定グループ(TS型)」以外の特別勘定グループに属する特別勘定への保険料の繰り入れおよび積立金の移転はできません。
- 特別勘定および特別勘定の主な運用対象となる投資信託の内容が変更されることがあります。
- 特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用等を特別勘定資産から控除していることなどによるものです。
- ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

新変額個人年金保険(無配当)「スイス年金」は現在販売しておりません。

【募集代理店】

 **東京スター銀行** 株式会社 東京スター銀行
〒107-8480 東京都港区赤坂1-6-16

0120-330-655

(平日9:00~21:00 土日祝9:00~17:00 年末・年始を除く)

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL 0120-933-399
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>